

八丈島 水産だより

3月号
2015

昨年のフリージアまつり会場



フリージア

この冬は、いくつかの発達した低気圧が八丈島の近くを通り、船や飛行機の欠航が出るなど、不安定な天気が続きましたが、だんだんと日差しが強くなり、春らしくなってきました。

今年も3月21日から4月5日まで「第49回フリージアまつり」が開催されます。八形山のメイン会場では、フリージアの摘みとりや特産品の販売、八丈太鼓の体験も楽しむことができます。サブ会場でも各種イベントが行われます。ぜひ春の八丈島にお越しください。

トビウオの漁模様

トビウオ水揚げのようす



トビウオ(ハマトビウオ)

1月下旬からはじまったトビウオ漁ですが、現在2隻が操業しています。

2月中旬ごろから八丈島に黒潮が近づき、海水温が上がってきましたが、海が荒れ、漁に出られない日が続いています。水揚げ量もはじめは少なく、心配されましたが、少しずつ増えてきています。「春告げ魚」のトビウオがたくさん水揚げされ、春の訪れを海からも届けて欲しいと思います。

まな板ができました

八丈島漁協女性部が行っている、学校で八丈島のくらしや漁業、魚のさばき方を教える出前授業のためのシート状のまな板ができました。

今まで、さばき方のお手本を見た後に、子供たちは思い出しながらさばいていましたが、このまな板を使えば、手元の写真でポイントを確認しながら、さばくことができます。

さらに、家に持ち帰ってからも、魚屋さんでマアジなど買って、さばき方の練習ができます。より魚を好きになってもらえるように、来年度も八丈島漁協女性部は都内の学校に伺います。



包丁や手のそえ方がわかりやすいように工夫しました